



(R4.3撮影)



砂防施設を整備し土石流を防止

Before:

土石流が生じた場合、多くの人家や重要な公共施設等に被害が及ぶ可能性が高い

○保全対象

当該地域は中山道と名古屋を結ぶ下街道が通り、下街道高山宿として栄えた地域。現在も多くの人家が立ち並ぶ。

- ・人家207戸
- ・公共施設（こども園、区民会館等）

After:

砂防施設整備により保全対象への安全性を高めた

- 5か年加速化対策で、土砂流出抑制対策として砂防堰堤の整備を実施。
- 施設完成により、下流域の保全対象施設の安全を確保。

位置図



土砂災害警戒区域と保全対象

